

「全国プロポーズの言葉コンテスト」の表彰式で審査員と記念撮影する高井祐子さん(前列左から)と暮林さん夫妻。東京・六本木ヒルズ展望台



## 静岡の高井さん、暮林さん

# “求婚の言葉”入選

都内で表彰式

静岡市のNPO法人は愛犬を引き合いにした。

地域活性化支援センター(志垣恭平理事長)

が主催する「全国プロポーズの言葉コンテスト」

の優秀賞21点が2日発表され、「恋人の聖地」

として人気の東京・六本木ヒルズ展望台で表彰式が行われた。全国6

81点の中から選ばれ、県内からは2作品が受賞した。

県内の受賞作は、静岡市在住のグラフィックデザイナー高井幸夫さん(31)と会社員暮林明さん(29)の言葉。高井さ

んは愛犬を引き合いに、「チェリーと家族になつて、幸せな家庭をつくらうよ」と求婚。暮林さんは「ずっと、僕だけの太陽でいてほしい」とプロポーズし、2人とも4月に幸せをつかんだ。

夫に代わって記念品を受け取った高井さんの妻祐子さん(29)は「愛犬チェリーに感謝ですね」と笑顔。仲良く壇上に立った暮林さん・智加さん(24)夫妻は「とてもうれしい。野球チームを作れるぐらい子供に恵まれない」と喜びを語っ

た。表彰式には審査員を務めたファッションデザイナーの桂由美さん、華道家の假屋崎省吾さん、タレントの早見優さんらも出席。最優秀賞は、東京都の団体職員渡辺宮子さん(32)が2歳年下の彼氏に逆プロポーズしようと考えた言葉「大台ぞろ目記念で、お嫁にもらってください!」だった。